令和8年度 見本市出展報告書

事業所名： 大澤ワックス株式会社

1.見本市の概要

見本市名	TOOL JAPAN 2026
会期	2026年10月13日(水)～15日(金)
場所	幕張メッセ 国際展示場

2.出展の詳細

出展回数 / 今回の小間数	通算 15 回 / 2 小間

3. 見本市へ出展する目的

同時開催される「農業 WEEK(J-AGRI)」や「GARDEX(ガーデン＆アウトドア EXPO)」との相乗効果を狙い、前回出店の DIY ショーでは接触が図れなかった顧客へのアプローチ。農業分野やアウトドア分野への販路の拡大や情報収集をめざします。

4. 会期中について

展示した商品内容(出展商品名、新商品・従来品の割合等)

農業分野を意識して、コンバインオイルや水溶性チェーンソーオイル、収穫コンテナを展示し、アウトドア分野へのアプロ―チでは水缶、マルチウェイトを展示しました。灯油缶はカラーやサイズのバリエーションをすべて展示し品揃えの豊富さをアピールしました。既存が 7 割、新商品 3 割の出品となりました。

販売力強化戦略(商談成立のための工夫、ブース内の展示の工夫等)

事業展開が一目でわかる大型パネルを 5 枚用意したのに加え、A4 サイズのプレゼン POP を追加しました。大型パネルで大枠の事業展開をご説明し、具体的な商品の展開を A4 サイズの POP でアピールいたしました。また灯油缶のカラー展開につきましては、目線の位置

に横に展開して、カラーバリエーションが一瞥で伝わるように陳列いたしました。

5. 総括

来場者の傾向・見本市全般の感想等

TOOL JAPN は日本最大級の DIY・プロ向けツールの商談展で今回16回目を迎えました。3 日間の開催で今回の来場者数は31261人、連日一万人規模の安定した来場となりました。26 年は東アジアを中心とする海外の出展ベンダーや海外からの買い付けバイヤーの割合がさらに増加しました。国内市場向けには熱中症対策の完全義務化を受けた作業環境の改善グッズの展示が多くみられました。

出展の成果（販路開拓委員会から出展することで得られた成果を含む）

前回参加の DIY ショーでは一般ユーザーの意見を伺う機会がございましたが、TOOL JAPAN では農業従事者やアウトドア業者の意見、提言を頂く機会がございました。展示会ごとに参加者の特性があり、複数回、展示会が参加できることの成果を実感しました。海外メーカーからの売り込みも多く、販路の拡大にとどまらず、仕入れ先の開拓という成果が期待できます。また、海外の取引先からの輸出案件の打診もあり、課題の多い国内市場とは別の販路の開拓を試みていきたいと考えます。

今後の課題と活動方針

当社の主要な取引先であるホームセンターは少子高齢化、物価高騰による売り上げの伸び悩みに直面しており、これを打破する成長戦略としてプロユース市場の開拓を進めています。伝統的流通経路からの調達となっていることでコストが高止まり、購入機会の利便性が削がれている商材があります。まだ参入業者が薄い分野があり、特に当社が得意とする樹脂成型品分野でのビジネスチャンスがあります。瑞浪工場で培った成型技術をベトナム工場と連携することで、プロユース市場で通用する商品開発を進めてまいります。

6.写真と注釈（当日のブースの様子、新商品や主力商品



灯油缶のカラーバリエーションを展示



マルチウェイトを使用シーンで展示



農業向けのオイルを展示



大型パネルで事業展開を説明